

研究グループの大学院生募集案内

項目	内容
1 研究グループ名 (英文名)	植生生態学&森林生態系管理学研究グループ (Research Group for Ecology and Management of Vegetation and Forest Ecosystems)
2 教員氏名・所属	大野 啓一 (教授・環境生命学専攻) 酒井 暁子 (准教授・環境生命学専攻) 森 章 (准教授・環境生命学専攻)
3 研究概要	景観生態学・群集生態学・進化生態学・生態系管理学の視点から、主に森林や樹木を対象に、植生の種構成や群集動態、また個々の植物の分布パターンや生活史などの生態特性について、それらのバックグラウンドとなる生息地の時空間構造(地形の構造や攪乱体制など)とともに、海外を含むさまざまな地域において調査・解析を行っています。
4 求める人材像	生物や森林、自然環境が好きで、自然界のルールを解き明かすこと自体に強い興味があり、またそれによって社会に貢献することに意欲がある人。集中力があり、野外調査をする体力や、室内での煩雑な統計解析や生化学実験をこなす根気、あるいはその両方を持つ人。加えて博士後期課程院生には、英語文献を読みこなす力、および高い論理的思考力と実行力を求めます。
5 研究環境	<ul style="list-style-type: none"> ・環境情報研究院には本グループの他にも生態学系の教員やポスドク・院生が多数在籍し、体系的な授業の履修や高度な研究議論、共同研究が日常的に可能(当研究室を含め、関連学会での院生の受賞多数)。JST「環境再生リーダー養成プログラム」で博士課程後期学生の海外調査を支援。 ・年輪読み取り機、測量器具など3に関する研究機器類、実験設備あり。 ・ArcGIS 10.0のサイトライセンス整備、工学系専門家による支援あり。
6 多様な履修システム	<ul style="list-style-type: none"> ・一般学生のほか、社会人の方も歓迎します。 ・短縮修了：正規には修了に3年間かかりますが、最短で1年間への短縮が可能です(博士後期課程)。 ・長期履修：仕事の都合で正規の期間での修了が困難と考えられる場合は、入学時に申請すれば、正規の期間の授業料で6年間までの長期履修が認められます(博士後期課程)。
7 経済的支援	授業料免除、RA(リサーチ・アシスタント)、TA(ティーチング・アシスタント)、院生対象の共同研究プロジェクト助成、国際学会参加支援など、とりわけ博士後期課程の大学院生を対象とした制度が充実しています。
8 募集スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> ・平成23年5月23日～5月25日：社会人特別選抜等出願資格書類提出期間 ・平成23年6月20日～6月23日：出願期間 詳しい内容は下記の大学Webページを参照してください。 http://www.eis.ynu.ac.jp/applicant/index.html
9 問い合わせ・連絡先	酒井 暁子(准教授) 電話：045-339-4360、メール： gyoko@ynu.ac.jp 研究室HP： http://www.k1ohno.opal.ne.jp/k1lab/index.html